

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	茂木町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	合計
1	もてぎうまいもの市開催事業	総事業費	3,224,150	2,566,592	2,558,066	2,200,000	2,200,000	12,748,808
		うち市町支出額	3,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	11,000,000
		うち県交付金	1,000,000	800,000	800,000	0	0	2,600,000
2	もてぎ里山ウオーク大会開催事業	総事業費	2,771,627	2,621,787	2,923,612	2,500,000	2,500,000	13,317,026
		うち市町支出額	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	6,750,000
		うち県交付金	675,000	675,000	675,000	0	0	2,025,000
3	健康体操普及強化事業	総事業費				201,304	200,000	401,304
		うち市町支出額				200,000	200,000	400,000
		うち県交付金				100,000	100,000	200,000
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	5,995,777	5,188,379	5,481,678	4,901,304	4,900,000	26,467,138
		うち市町支出額	4,350,000	3,350,000	3,350,000	3,550,000	3,550,000	18,150,000
		うち県交付金	1,675,000	1,475,000	1,475,000	100,000	100,000	4,825,000

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	茂木町
事業名	健康体操普及強化事業
事業主体の名称	生命の貯蓄体操普及会茂木支部指導員会
代表者の名称	生命の貯蓄体操普及会茂木支部 支部長 加藤京子
事業主体の所在	茂木町大字茂木1043-1
事業主体の概要	<p>・団体の目的:住民が主体的に健康づくりに取り組む場を設けることで、健康の維持増進を図るとともに地域活性化を目指す。</p> <p>・設立年月日:平成8年5月1日</p> <p>・構成員等:一般会員、指導員(事務局:町保健師含む) 208名 ※事務局は保健福祉センター内。</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>現在、茂木町は高齢化率39.2%(平成30年10月1日現在)・健康寿命が男性79.72歳、女性83.25歳(平成28年時点)と、県内随一の「健康長寿のまち」となっており、町民には健康に対する意識づけを図るために健康体操の普及を行っている。</p> <p>しかし、中山間地域のため、車での移動が常であり、運動の習慣化も約3割にとどまっており、平成18年度には338名いた健康体操会員も自身の高齢や病気、けが、体調不良等の理由により退会者が相次ぎ、地域公民館等を会場としていた教室数も30か所から25か所と減少傾向にある。</p> <p>また、町は当該実施主体と共に初心者教室を開催するが、参加者数も少なく新規会員は年間10人程度で、定年後も働く者の増加や生きがい、健康づくり等も多様化し、呼吸法を中心とした東洋体操である健康体操の魅力を伝えていない課題がある。また、会員から指導員へのなり手も少なく、今後の自主組織としての活動の存続にも関わる課題がある。</p> <p>今後、更なる高齢化の進行を見据え、当事業を強化することで健康長寿のまちづくりを推進していく必要がある。</p>
事業目的	<p>・秋に開催される「ゆめフェスタ2019」でのPR活動や茂木テレビの活用により、PR番組を制作することで多くの町民に健康体操への参加を促し、新規会員の獲得及び町民の健康づくりとしての運動の普及啓発につなげる。</p> <p>・指導員が本部開催の研修を受講することで、自身の指導力向上につなげ、その学びを会員へ還元すると共に、魅力ある教室運営に活かしていくことで、町民の健康意識の向上・健康長寿のまちづくりを推進する。</p>
事業概要	<p>【令和元年度】</p> <p><ゆめフェスタ2019における見学体験会></p> <p>日時:10月27日(日)午前9:30~12:00 場所:保健福祉センター「元氣アップ館」和室</p> <p>広報:ゆめフェスタ2019チラシの各戸・窓口等での配布、及びポスター掲示</p> <p>内容:指導員13人が中心となり、健康効果を実感すると共に呼吸法や簡単な動作を行い、体操効果を実感してもらえる場とした。</p> <p>見学体験会に51人(17~86歳までの幅広い年齢層)の参加があり、1名の入会があった。</p> <p><茂木テレビ活用による健康体操普及啓発>放映時期:3月</p> <p>健康体操のPRに向け、茂木テレビに番組制作を委託。指導員による呼吸法や簡単な動作と体操効果を説明した15分程度の番組を制作。町ケーブルテレビにおいて番組放映をし、健康体操への普及啓発につなげる。</p> <p>【令和2年度】</p> <p>・本部全国大会への指導員の参加により、スキルアップにつなげると共に全国各地の指導員と交流を図ることにより、教室運営に活かす。</p> <p>・茂木TV活用による健康体操普及啓発</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標:安心して暮らし続けることのできる「まち」をつくる</p> <p>数値目標:健康寿命の延伸(H22)82.35歳→(H31)83.0歳</p> <p>※H28:79.72歳(男)、83.25歳(女)</p> <p>健康体操会員数 (H26)330人→(H31)400人</p> <p>※H30:208人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

事業内容	元年度		2年度		年度		支援期間の事業費計	支援期間の翌年度
	健康体操普及強化事業	健康体操普及強化事業	健康体操普及強化事業	健康体操普及強化事業			健康体操普及事業	
事業費	201,304	200,000				401,304	50,000	
市町支出金(ソフト事業分)	200,000	200,000				400,000	50,000	
うち県交付金	100,000	100,000				200,000		
市町支出金(ハード事業分)						0		
うち県交付金						0		
その他自主財源等	1,304	0	0	0	0	1,304	0	

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	茂木町企画課企画係
担当者名	佐藤 雅美
電話	0285(63)5619
連絡先 FAX	0285(63)0459
E-mail	kikaku@town.motegi.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	茂木町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。	
単位事業名	健康体操普及強化事業		
対象年度	元	年度	

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町交付金	200,000	
自主財源	1,304	NPO法人生命の貯蓄体操茂木支部
計	201,304	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
消耗品費	101,131	101,000	50,500	131	PR用指導員イベント半袖、PR用のぼり旗、体操用マット、参加者景品代
手数料	623	0	0	623	支払手数料
委託料	99,550	99,000	49,500	550	PR番組制作
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	201,304	200,000	100,000	1,304	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合